

# 松戸市シルバー人材センター はつらつ松戸

## 会員数

男性	1,591人
女性	486人
2,077人	

令和4年4月末現在

## 編集・発行

公益社団法人  
松戸市シルバー人材センター  
〒271-0043  
松戸市旭町1-174  
TEL 047(330)5005  
FAX 047(330)5008  
松戸市シルバー人材センター  
ホームページ  
<https://webc.sjc.ne.jp/matsudo/>  
E-mail matsudo1@sjc.ne.jp  
発行 令和4年6月1日

「自主・自立、共働・共助」 第69号



表紙画を描いた近藤賢一  
さんからお便りが届きまし  
た。

2014年4月に会員にな  
って約8年、イトーヨー  
カドー八柱店のネットス  
ーパーで働いています。そ  
の職場には、現在私を含め11  
名のシルバーが働いていま  
す。イトーヨーカドーさん  
から「シルバーの皆さん元  
気でですね」と言われていま  
す。2020年コロナ禍が  
始まりましたが、仕事と趣  
味の絵のおかげで社会との  
関わりが継続でき、楽しい  
旅行は控えています。楽しい  
旅先をあまり感じない日々  
を送っています。健康寿命  
第一目標である母の72歳を  
今年2月にクリアし第二目  
標は父の82歳です。60歳  
台では、マイカーで九州一  
周、北海道一周、山陽・山  
陰一周旅行、趣味の絵（個  
展、グループ展を開催）、  
就業と楽しい日々でした。  
70歳台では自分の人生を見  
つめながら、マイペースで  
楽しい日々を過ごしたいと  
思っています。そして、感  
謝の気持ちを持ち続けたい  
と願っています。

2班 近藤賢一



理事長  
高尾 司

会員の皆様には、日頃のご協力に心より感謝申しあげます。また、松戸市をはじめ関係機関や各事業所、市民の皆様には、松戸市シルバー人材センターの運営にあたり、格別のご支援、ご協力をいただき厚く御礼を申し上げます。現在、当センターを取り巻く社会環境は、コロナウィルスの影響等による経済停滞に伴う就業受託件数の減少や、会員数の伸び悩みなど大変厳しい状況でございます。

また、生涯現役社会の進展に向けて、高齢者への社会的な役割や貢献が期待されている反面、高齢者のおかれている状況は社会保障関係費の引き上げ、年金の引き下げ、就労状況の悪化などあまり良い状態にはありません。しかしながら、このような状況であるからこそ会員、役職員が協力し合いひとつになつて「自主・自立・共働・共助」のシルバー人材センターの理念のもと、より一層地域社会に信頼され貢献できるような事業を進めていくことが肝要であると考えております。

会員の皆様を始め関係各位の皆様の引き続きのご協力、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

私、高尾司の休日

どちらかというとアウトドア派なので釣りやキャンプが好きです。以前はよく行っていたのですが、河原にテントを張って木々の緑に囲まれ川のせせらぎを聞きながら、溪流釣りをしていると、都会の喧騒を忘れて穏やかな気持ちになれます。最近ではコロナウィルスの影響で出かける機会が減ってしまいましたので、この状況が落ち着いてきたところに久々に釣竿を持って出かけてみたいと思います。また、江戸時代の古地図などにも興味があり、古地図片手に東京の下町などを散歩するのも好きです。地名や道すじや寺社などが古地図と一致したりしているのを見つけたのも楽しいです。これは趣味とは言えませんが、近所の地域猫に近づいて行って餌をあげたり、日向ぼっこをしている猫を撫でられたときはちよちようれいす。

諸活動報告

▼ポランティア委員会花植え活動

イトーヨーカドー八柱店前県道沿い歩道で3月14日に4回目の花植え作業を行いました。ピオーラ、ノースポール、ムルチコレー、キンセンカ、ナデシコを植えました。11月に植えたチューリップも綺麗に咲いています。

〈参加者の声〉

通りがかりの方に「いつも綺麗で通るのが楽しみです、ご苦労様。」と声をかけてもらう事が多く、やはり綺麗な事は良いことだなと思つた。

(大前アキ子さん)



水やり、草取り、天気の問題など始める前は多くの心配があつたが、無事に1年終えることができた。シルバー人材センタ

ーが花植えをやっているということが浸透してよかつた。(佐藤恵子さん)

▼同委員会イベント参加

シニア交流センター3階おやこDE広場で4月18日、19日、21日、23日に会員の横濱良子さん、大前アキ子さん、原田美智子さん、武山孝義さんがイースターイベントに参加しました。うさぎの恰好で登場し、子どもたちも大喜びでした。1く3歳の子どもたちと楽しく触れ合いました。

▼広報部会普及活動

21世紀の森と広場で4月29日に緑と花のフェスティバルに参加、シルバー人材センターのPR活動を行いました。

◇定時総会開催のお知らせ

令和4年度定時総会

●日時 令和4年6月23日(木)

午後1時

●場所 松戸市シニア交流センター  
コロナ禍のため、総会への出席はお控えいただき、委任状または議決権行使書の提出をお願いします。

はつらつ松戸第70号 原稿募集

締切り 令和4年7月末日

# 特集

## 「働くよろこび」―除草班編―

「除草って?」

草?草取り?と聞いて一瞬戸惑う人が少なくない。筆者自身がそうだった。田舎育ちには鎌といえば、母が毎朝日課にしていた朝草刈り(朝飯前の家畜用の餌刈り)で使う大鎌しか思い浮かばなかった。当センターに入会し、公園の除草に就いて初めて小鎌と出会った。草取りとは雑草を小鎌で根っこから取り除くことと先輩からその「神髄」を教わった。センターでの除草作業は現在「除草班」と「単発班」が担っている。単発作業班での除草は様々な家事援助の一つで、個人宅の庭や公園などの短い雑草を対象に「雑草取り」と呼んでいる。一方、除草班は草が伸び放題に伸び、小鎌では処理困難な箇所を、草刈り機(又は芝刈り機)など器材を駆使して綺麗にする。言わば草取り専門職で、現在51名が在籍している。時あたかも啓蟄を過ぎ、虫も草も成長の勢いを増す頃、我らが除草班も鎌を研ぎ、器材を磨き、身支度キリリと出陣に備える。

### ● 除草班 ●



班長  
羽田 雄二  
東京都出身  
海釣り、浮作りが趣味

A班 9名  
副班長  
橋本 裕  
栃木県出身  
釣りと読書が趣味

B班 5名  
副班長  
木村 孝  
山形県上山市出身  
家庭菜園、溪流釣り、冬のハイキングが趣味

C班 4名  
副班長  
加藤 優悦  
山形県南陽市出身  
釣りが趣味

D班 6名  
副班長  
阿部 久兵  
山形県出身  
趣味は釣り(フナ)



E班 5名  
副班長  
石川 徳雄  
宮城県出身  
趣味は家庭菜園

F班 2名  
副班長  
菅野 栄治郎  
千葉県出身  
将棋が趣味

G班 7名  
副班長  
中原 花郎  
広島県広島市出身  
趣味はお酒

H班 12名  
副班長  
小林 寛仁  
台東区浅草出身  
金魚、メダカ、植物観察が趣味

### ● 植木・除草ゴミ運搬担当 ●



長ヶ部 直也  
足立区千住出身  
神輿担ぎ、ボランティアが趣味

水野 幹男  
流山市出身  
趣味は釣り(アジ、カレイ)

斉藤 利夫  
松戸市出身  
旅行が趣味

田嶋 正三  
市川市出身  
旅行、DIYが趣味

金田 樹義  
台東区出身  
趣味は釣り

最も忙しい季節を迎えている除草班の皆さんに密着取材しました。就業中の仕事ぶりやちよっとしたこぼれ話などを紹介します。まずは、主な顔ぶれから

只今会員  
募集中

## 除草班班長羽田雄二さんが語る

皆

とつづくに最前線で闘ってますよ。と羽田班長が笑う。そうか、もう3月下旬(取材日)ですね。「初めは事務だったんですが、外がやりたくて10年前から除草班に出ました。」それで班長に?「会社で長く給料計算などしていた関係で数字が苦にならないのでね。」除草に数字が必要?「仕事に掛かるまえ費用見積りが要るんです。依頼を受けたら下見を行い就業人数や所要時間、必要な器材などお客様に説明し、ごみ処分費なども加えて経費を算出します。」なるほど、どんな経験もシルバーでは役立ちますね。「ただ仕事を会員に割り振る調整、これは経験がなかった。単発班は1人でもできますが、除草班では仕事の規模が大きくなるので複数の人数が必要です。誰と誰を組み合わせるか各班的副班長の協力でやりますが、一つのエリアに仕事が集まる場合もあって、各班で融通しあう調整が必要になります。」人手不足が問題?「まえば80人くらいいたけど今は51人。繁忙期には残業になるケースや、単発班、植木班から人手を借りるケースも出てきます。会員には平和的な人、個性的な人、色々あって組み合わせも簡単じゃない。でもそれもシルバーの面白いところだと思います。」シルバーという人材の海に、羽田班長は趣味の海釣りの釣果を見ているのかもしれない。



## 小林寛仁さんと野崎自義さんが語る

A 家裏の丈高い雑草と格闘中の小林さん(副班長)と野崎さんコンビ。機械でやるので難なく攻め落とせそうだが、

「30平米あるんでね」と小林さん。やはり広さが問題で、刈り取った後の地面の小草取り、後始末まで入れると結構手間がかかる。昼食時の僅かな時間にお話を伺った。小林氏は若いころ親戚の工務店で働いたので器材を扱う除草班は問題ない。昭和14年浅草生まれ(筆者と同年代)。すると東京大空襲に?「遭いました5歳の時かな。焼夷弾に追っかけられて隅田川に飛び込んだ。皆命ながら逃げ惑うしまつで誰からも助けってもらえず、16時間水に浸かってました。」祖母と牛久へ疎開し、戦後は柴又、小岩と移り住み…:しだいに小林さんは饒舌になる。参議院宿舎の清掃トラックの運転手を30年、と話したところで仕事に戻って頂いた。家に帰れば金魚とメダカが待っているそうだ。相方の野崎さんは岩手は宮古市のご出身。東日本大震災は?と訊ねると「私はもうこっちにいたので。実家は無事でした。」野崎さんは集団就職で上京。以後東京と郷里を往来し、鉄筋組立や解体の仕事に長く携わり、トビもやった。最後は旭化成に落ち着いた。体を張った多様な経験が雪折れしない強靱な人間を作り上げたようだ。集団でも一人でも仕事は苦にならないので「除草は自分に合ってる」と感じている。大事なものは?「健康、仲間、仕事」と即答。楽しみは「風景のスケッチ、大したもんじゃないけど」、いや大したもんです。絵心皆無の筆者にとって絵を描く人はすべて芸術家で、ほんと。



秋元ヒサ子さんと矢島美津子さん

が語る

俺とお前は草刈り仲間草もない七巡り... 秋田草刈り唄がふと浮かんできた。秋元・矢島ペア、共に80代の草取り仲間だ。このペア、何かと共通点がある。何と朝7時半から草取りに出動する。足は共に1馬力のマイカー。お客様に迷惑をかけないようにその時間に門を開けておいてと前もって頼んでおくそう。ご亭主に先立たれたところも似ている。

秋元さんは白井に借りた菜園に夫婦で通い、草取りや収穫を共にするのが楽しみだった。夫がシルバーに入会したので自分も参加。10年ほど一緒に働いたが2年前夫が急逝。夫唱婦隨の夢のような時間が突然に絶たれた。一時はシルバーをやめるとも考えたがセンターの人に励まされ思いとどまった。一方、矢島さんの方は農家の出だが草取りなどしたことがない。家で夫の植木を手伝ったくらいで、シルバー入会時、「除草って？」と訊ねたという。子供二人は独立し今は団地で悠々自適だ。シルバーは矢島さんの方が先輩だが、秋元さんはしばしば「一緒にやって」と矢島さんに声をかける。独りでやるのは淋しいからが理由だが、そのくせ仕事中はほとんど会話しない。その反動か、家の雑用が落ちていた頃、どちらからともなく受話器を取り、時に2時間超の長電話に及ぶというから凄い。「夫には今でも熱愛中」と言い切る秋元さんの楽しみは市民会館でのコーラス練習。きれいにハモれば天の夫に届いている証拠と信じている。朝7時、秋・矢ペアの新たな一日が始まる。

以上取材／山崎編



単発作業班の雑草取り

『ある会員の日記』

4月4日 センターより雑草取りの委託事業を受け、依頼内容を確認。お客様に電話連絡して下見の日時を打ち合わせる。4月5日、お客様宅を訪問し作業実施の曜日等要望を確認。作業現場を確認した結果2人作業が必要と判断。お客様の了承を得、その場でパートナーに電話し協力を得る。双方の都合をすり合わせた結果、4月18日10時作業開始後、2時間程度の作業となる事お客様を確認。その旨事務局に電話報告する。

4月18日 9時50分お客様宅を訪問。お客様の了解を得て自転車を玄関脇に駐車させていただく。パートナーと役割を分担。危険箇所(有害場所)など情報共有して作業開始。作業中は互いに声を掛け合い、休憩時間に水分を補給。護岸からの蕨の処理に手を焼いたが予定通り12時前に作業終了。隣家との境界線部分の雑草処理した旨お客様に伝え、感謝される。終了状況の確認を依頼。「ありがとう」の言葉とともに就業報告書に承認の署名をいただく。作業後の「ありがとう」を届かにお客様のご依頼に応えるべく精進していきたい。

3班 山本博之



Before

After

## 職場における ハラスメント対策

職場のパワーハラスメントやセクシュアルハラスメントなどの様々なハラスメント(いじめ、嫌がらせ等)は、働く人が能力を十分に発揮することの妨げになることはもちろん、個人としての尊厳や人格を不当に傷つけるなどの人権に関わる許されない行為です。また、企業にとっても職場秩序の乱れや業務への支障が生じたり、貴重な人材の損失につながり、社会的評価にも悪影響を与えかねない大きな問題です。この職場におけるパワーハラスメント対策が、事業主の義務になりました。これに伴い当松戸市シルバー人材センターでは、パワーハラスメントをはじめとする全てのハラスメントに対する「ハラスメントの防止に関する基本方針」と「ハラスメントの防止に関する規程」を定め、ハラスメント対策を進めて参ります。このうち「ハラスメントの防止に関する基本方針」を掲載しました。今後とも、ハラスメントの防止のための自らの責務をしっかりと認識しつつ、ハラスメントのない職場をつくらせていきます。

### 公益社団法人松戸市シルバー人材センターにおける ハラスメントの防止に関する基本方針

職場及び就業場所(以下「職場等」という。)におけるハラスメントは、個人の尊厳を傷つける社会的に許されない行為であり、職場等全体の秩序を乱すばかりでなく、公益社団法人松戸市シルバー人材センター(以下「センター」という。)の健全性や適正な経営に重大な影響を与えかねない問題です。いかなる形態のハラスメントであっても、これが黙認されたり、見過ごされたりすることがあってはなりません。

センターは、職員・会員一人ひとりがハラスメントについて理解するとともに、全ての人権が尊重され、互いの信頼の下にその能力が十分に発揮できる職場等の環境の実現を目指し、以下に掲げる取り組みを徹底いたします。

- 1 当センターは下記のハラスメント行為を容認しません。
  - (1)パワーハラスメントに類する行為
  - (2)セクシュアルハラスメントに類する行為
  - (3)妊娠・出産、育児・介護に関するハラスメント行為
  - (4)その他、職務等に関連しない「いじめ、嫌がらせ」、「強要」、「個人の尊厳を傷つける言動」により人間関係や職場等の環境に悪影響を及ぼすなどのハラスメント行為
- 2 この方針は、職員・会員のみならず顧客、取引先等、当センターに関係するすべての方を対象にします。
- 3 ハラスメント問題防止のため、当該基本方針を周知し、職員・会員一人ひとりがハラスメント問題について正しく理解するための研修や啓発を行います。
- 4 ハラスメントに関する相談窓口を設置し、苦情・相談の申し出があった場合は、規程に則り迅速かつ適正に対応します。《苦情相談窓口》:事務局庶務係
- 5 苦情・相談に関与したものに対し、以下の対応を徹底します。
  - ①プライバシーや人種の尊厳
  - ②問題処理に必要な場合を除き、知りえた相談内容等の秘密の保持
  - ③事実確認への協力に応じたこと等を理由とする不利益扱いの禁止
- 6 ハラスメントに関する言動を行った者には、定款、就業規約、職員就業規則に基づき厳正に対処を行います。また、被害者に対し、就業環境の改善に向けて必要な措置を講じるとともに、再発防止に努めます。
- 7 ハラスメント防止対策について、定期的な見直しを行い、継続的改善に取り組みます。

令和4年4月1日

公益社団法人松戸市シルバー人材センター

### 理事会報告

- ◆第7回 令和3年11月30日
  - ・正会員入会の承認について48名
  - ・議案第5号 令和3年度第2回収支補正予算について
- ◆第8回 令和4年1月31日
  - ・正会員入会の承認について20名
- ◆第9回 令和4年2月28日
  - ・正会員入会の承認について10名
- ◆第10回 令和4年3月18日
  - ・正会員入会の承認について49名
  - ・議案第6号 令和3年度第3回収支補正予算について
- ・議案第7号 令和4年度事業計画について
- ・議案第8号 令和4年度収支予算について
- ・議案第9号 役員報酬等の支給額を定める内規の一部を改正する内規の制定について
- ・議案第10号 常勤役員（常務理事）の報酬を定める規程の制定について
- ・議案第11号 諸謝金等の支給に関する規程の一部を改正する規程の制定について
- ・議案第12号 職員給与規程の一部を改正する規程の制定について
- ・議案第13号 職員給与事務取扱い要綱の一部を改正する要

- 綱の制定について
- ・議案第14号 期末手当及び勤勉手当の支給に関する事務取扱い要綱の一部を改正する要綱の制定について
- ・議案第15号 職員退職手当支給規程の一部を改正する規程の制定について
- ・議案第16号 ハラスメントの防止に関する規程の制定について（前頁参照）
- ・議案第17号 令和4年度役員賠償責任保険（D&O保険）の加入について

### 事務局からのお知らせ

会費納入のハガキが届いていると思います。未納の方は納入をお願い致します。コンビニエンスストアでお支払いできるよう圧着ハガキをお送りしておりますが、金融機関よりお振込みされる場合は左記口座へお願い致します。

振込先千葉銀行小金原支店  
普通口座 3029246  
公益社団法人松戸市シルバー人材センター理事長 高尾司  
◎就業報告書のお願  
就業報告書の記入は、**黒のボールペンでハッキリと**。提出は翌月3日まで。それを過ぎると翌々

月の配分金扱いとなりますのでご注意ください。


配分金支払日	
(令和4年)	
6月15日(水)	
7月15日(金)	
8月15日(月)	
9月15日(木)	
10月14日(金)	

### ◎賛助会員募集中

松戸市シルバー人材センターは、働く意欲のある高齢者に就業機会を提供し、生きがいの充実と福祉の増進を図っております。同時に多様な仕事をお引き受けして活力ある地域社会への貢献をめざしておりますが、何より地域社会の厚いご支援こそ必要です。そこで〈賛助会員制度〉を設け、皆様方のご協力を仰いでおります。つきましては本制度の趣旨にご理解ご賛同を頂き、本会員にご入会のうえ、センター事業の一翼を担って頂きたいお願い申し上げます。

年会費は次のようにさせていただきます。

- 個人会員（1口） 1500円
- 法人会員（1口） 3000円
- ご入会後は会報「はつらつ松戸」を発行の都度お送りし、同紙にお名前を掲載致します。お申し込みの詳細は当センター事務局へご連絡ください。
- 連絡先 047・330・5005



**チャレンジ文芸**

### 俳句

室井正壮（2班）  
 玻璃越しの朝日まぶしき老の春  
 物音の消えて初雪降りしきる  
 大寒や青白き有明の月  
 蠟梅や薄れ日の庭黄を点す

### 小倉美枝子（2班）

あだたらの楚々と明るし山つつじ  
 詰襟の胸にブーケや春通り

### 短歌

根岸敦子（2班）  
 狭庭三月ハーデンベルギア枝垂れ桃  
 椿つぎつきこの庭が好き

### 川柳

服部 迪夫（4班）  
 クスクスで済まされなよホカとミス  
 節分は鬼退治より食い気なり  
 家計簿につんのめってるお父さん  
 友好を祈るかのようパンダの眼  
 義理チョコに肘鉄くらう中高年



**同好会に入りませんか**

### ■手工芸同好会

連絡先／大前アキ子（9班）  
 （電話）047・343・8735

### ■松明健康麻雀クラブ

連絡先／金井八重子（3班）  
 （電話）047・360・0778

常勤理事・事務局の紹介

庶務係



主事  
井上 有希



柿崎 祐子



櫻井 佳子



安蒜 康弘  
・単発  
・軽度生活援助



戸張 雅俊  
・表具・除草  
・軽度生活援助



鈴木 昌夫  
・単発・植木  
・民間



主事  
太田 眞己  
・家事援助・単発  
・軽度生活援助  
・介護・福祉有償



小河原 悦子  
・家事援助単発  
・軽度生活援助



関 由紀  
・植木  
・軽度生活援助



主任  
須藤 吉康  
・公共・除草  
・軽度生活援助  
・介護・福祉有償



主事  
浅香 広樹  
・公共・植木  
・筆耕・表具  
・パソコン教室  
・大工



主査  
小野 大輔  
・民間(派遣含む)  
・英会話教室  
・布マスク



村上 強  
・民間



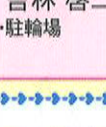
事務局長補佐  
島尻 智子  
・駐輪場  
・再生自転車  
・検診・公共派遣



多賀井 慶介  
・駐輪場



内木 武男  
・駐輪場



吉林 啓二  
・駐輪場

業務係



理事長  
高尾 司



常務理事  
岡村 隆秀




事務局長  
鈴木 暢

表紙  
柏市あけぼの山農業公園  
スケッチ  
近藤賢一作

● 安全標語 ●

いつまでも 働く喜び 無事故から  
公益社団法人  
全国シルバー人材センター事業協会  
「もう少し」その判断が 事故招く  
公益社団法人  
千葉県シルバー人材センター連合会  
気がつかぬ 体の衰え 怪我のもと  
公益社団法人  
松戸市シルバー人材センター

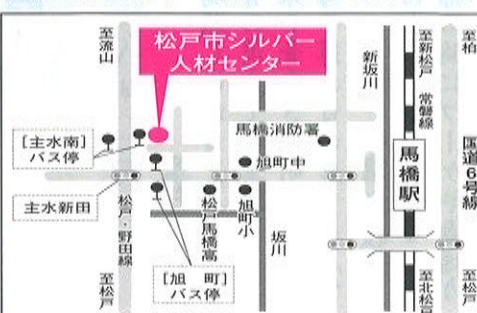


事故報告

- ◆令和3年度発生事故件数 17件
  - ・傷害事故件数 10件 (就業中9件、就業途上1件)
  - ・賠償事故件数 7件
- ◆令和2年度発生事故件数 20件
  - ・傷害事故件数 15件 (就業中7件、就業途上8件)
  - ・賠償事故件数 5件

(令和4年3月31日現在)

公益社団法人 松戸市シルバー人材センター



〒271-0043 松戸市旭町一―一七四  
TEL0477-3301500  
FAX0477-3301500  
・月曜日から金曜日  
午前8:30〜午後5:00  
・土・日・祝日及び年末年始は  
お休みです。

※県立馬橋高等学校を目印にお越し下さい。  
JR馬橋駅西口より徒歩25分 JR馬橋駅西口発(京成バス)松戸駅行き 旭町下車3分

編集後記

とても考えにくい世の中に住んでいる。3・11東北の大震災を誰が想像した？あつという間に世界中を覆ったコロナ禍。ウイルスは次々と姿を変え、日本でも感染者が増え続けている。そこへ突然のウクライナ戦争。思想も文化も違う隣国を砲弾で従わせようという大国の暴挙に世界は有効な手を持たない。日本では物価高、食糧難が言われ始めた。私達は今、平和でしょうか。(渡邊編)